

認知症を学ぶ外出にも健康ポイント 渋谷「ハチさんポ」、地域の接点に

9 月の認知症月間に 地域で暮らし続ける取り組みを紹介
9 月 9～12 日の区のイベント参加にもハチさんポ 100 ポイント

株式会社ベスプラ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：遠山陽介）は、9 月の認知症月間に合わせ、渋谷区の「ハチさんポ」を紹介します。区が 2026 年 9 月 9～12 日に開催する「SHIBUYA100 年ライフ WEEK」では、「認知症なっても展」と「フレイル予防フェア」の各イベント参加でハチさんポ 100 ポイントの付与が案内されています。認知症への理解を深める外出を、日々の健康活動や地域での買い物につなぐ仕組みです。



■ 9 月 9～12 日、区役所でこれからの暮らしを考える

「認知症なっても展」は 2026 年 9 月 9 日（水）～11 日（金）11 時～16 時 30 分（11 日は 16 時まで）、「フレイル予防フェア」は 12 日（土）10 時～15 時に開催予定です。会場は区役所本庁舎 1 階・14 階で、参加対象は区内在住・在勤・在学の方です。講演や体験・相談ブースを通じ、健康づくりや認知症について理解を深める内容です。[1] 認知症なっても展の体験・相談ブースは予約不要。予約制プログラムの事前申込は終了しています。当日の参加方法は各特設サイトをご確認ください。[2]

■ 60 歳から、健康活動を「ハチペイ」での買い物へ

ハチさんポの対象は区内在住の 60 歳以上の方です。ベスプラの「脳にいいアプリ」をダウンロードし、アカウント登録とハチさんポの申込を行います。歩数や脳トレの目標達成、対象の講座・イベントへの参加などでポイントが貯まり、区のデジタル地域通貨「ハチペイ」へ交換できます。イベントの参加対象と、ハチさんポを貯められる対象は異なります。ポイントの獲得にはハチさんポの利用条件を満たす必要があります。[3]

■ 操作がわからない時は、地域のスマホサロンへ

区のスマホサロンでは、デジタル活用支援員に操作方法を相談したり、参加者同士で交流したりもできます。区内在住の方が対象で、予約は不要です。スマートフォンを持っている方も、持っていない方も参加できます。[4] ハチさんポではサロンへの参加もポイント付与の対象です。[3] アプリの操作でつまづいた時に、近くで人に尋ねられる場があることは、デジタルを日常に取り入れるための支えになります。

■ 健康づくり、認知症の理解、地域のつながりを紹介

区は「しぶや認知症ナビ」で、認知症の不安がある方や診断を受けた方、家族・支援者に必要な情報を一元的に発信しています。[5] ベスプラはハチさんポで使われるアプリの提供企業として、毎日の健康活動が続ける仕組みと、認知症への理解や相談につながる区の取り組みを紹介します。認知症があっても自分らしく地域で暮らすことを考える 9 月に、学ぶ場、相談できる場、街に出かける楽しみを身近に伝えていきます。

■ 報道関係者の皆さまへ

ベスプラでは、アプリの操作や健康ポイントの仕組みをご説明します。利用者や自治体担当者への取材、地域活動の撮影については、ご希望を伺い、関係者と実施可否を調整します。

◆会社概要

企業名：株式会社ベスプラ 代表取締役：遠山 陽介
所在地：東京都渋谷区神宮前 5 丁目 18-10 エクサスペース 3C
事業内容：脳にいいアプリ、自治体向け健康ポイントサービス等
URL：<https://bspr.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ベスプラ 担当：遠山 陽介
E-mail：info@bspr.co.jp

■ 参考資料

- [1] 渋谷区 | SHIBUYA100 年ライフ WEEK
 - [2] しぶや区ニュース 2026 年 8 月 1 日号 | SHIBUYA100 年ライフ WEEK
 - [3] 渋谷区 | ハチさんポ（高齢者健康アプリ活用事業）
 - [4] 渋谷生涯活躍ネットワーク シブカツ！ | スマホサロン
 - [5] 渋谷区 | 認知症専用ウェブサイト『しぶや認知症ナビ』
- 共通資料：厚生労働省 認知症の日・認知症月間 令和 8 年度
公表資料の確認日：2026 年 9 月 9 日